

学童クラブの民間活力導入（運営委託）について

第 5 次日野市行財政改革大綱実施計画に基づき、平成 31 年度以降、段階的に学童クラブへの民間活力の導入を進めます。

1. 民間活力の導入（運営委託）を進める理由

保護者の皆さまからご要望としていただいている、学童クラブ育成時間について更なる拡大を図るためには、新たに多くの指導員を確保し養成する必要があります。併せて、入会児童数の増加による施設整備や老朽化に伴う改修など、育成環境の充実を図るためには、経費の増加をなるべく抑えながら安定的かつ継続的にサービスを提供することが求められています。

このような課題を解決するには、業務委託等の民間活力の導入を進めながら、指導員を確保・養成し、民間事業者が学童クラブを運営することで受けることのできる東京都独自の補助を活用することが最も有効と考えます。

2. 平成 31 年度運営委託の概要（予定）

【対 象】 しんめい学童クラブ、七小学童クラブ

【運営方式】 公設民営方式による「委託事業」として、公募により決定（30 年度中）

【スケジュール】 平成 29 年 7 月～翌 3 月「学童クラブ民間活力導入に関する検討会」全 4 回を予定
9 月～ 10 月 該当する学童クラブで保護者説明会を実施予定

【そ の 他】 事業者の選定にあたっては、子どもの健全育成に関する専門的な知識と経験やノウハウ、人材の確保・養给力、安定した運営能力のあることを重視し、保護者の代表の方を含め、日野市の求める運営水準を継続して満たす事業者を選定してまいります。

また、公営から民間事業者による指導員に交代することで子どもへの影響を最小限にするため、段階的に民間事業者の指導員を配置し、子どもたちが新しい指導員に早く慣れることができるよう、個々の子どもの様子などの把握に努め、きめ細かく対応しながら引継を行ってまいります。